

## 〔技術のページ〕

# ももおかみつ 過去最高の肉量「桃岡光27」号の新規選抜

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所 育種改良研究グループ

### 1 はじめに

次世代を担う新たな基幹種雄牛として、「桃岡光27」号が選抜されたので、ご紹介します。

岡山県基幹種雄牛「桃岡光27」号

◎岡山県育種価 9位（第60回）

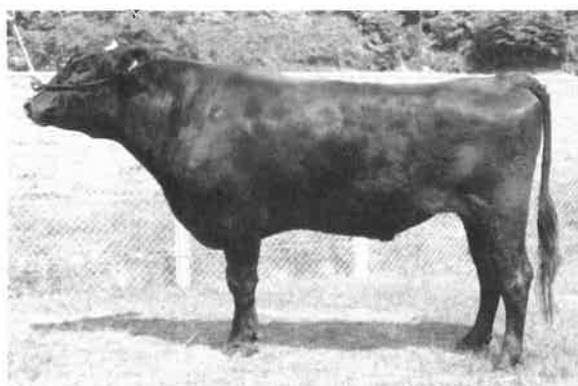


写真1 「桃岡光27」号

生年月日：令和元年10月3日

生産者：畜産研究所（美咲町）

登録番号：黒原6398

審査得点：85.4点

血統：

|       |        |       |       |
|-------|--------|-------|-------|
| 新岡光81 | 茂洋     | 茂勝    | 茂重波   |
|       |        | こざさ   | 糸晴波   |
|       | たかみず81 | 平茂勝   | 第20平茂 |
|       |        | たかみず8 | 北国7の8 |
| ももこ27 | 美津照重   | 美津照   | 美津福   |
|       |        | いつみ   | 美津福   |
|       | ももこ    | 百合茂   | 平茂勝   |
|       |        | ともこ   | 金幸    |

「桃岡光27」号は、県の広域後代検定事業により（有）哲多和牛牧場で繋養されて

いる「ももこ27」号から採取した受精卵で畜産研究所において生産されました。

母系は曾祖母の「ともこ」号が鹿児島県から岡山県に導入された県外系で、「百合茂」号、「美津照重」号で「ももこ27」号は高い産肉能力を持ちます。産子の枝肉成績も肉量に優れ、特に脂肪交雑ではBMS No.10以上8頭の成績を出しています。

本県では、高能力な種雄牛を作出するため、県内の優秀な繁殖雌牛から生まれた雄子牛をゲノム検査し、能力を調査しています。「桃岡光27」号は、その結果から枝肉重量やロース芯面積、脂肪交雑の能力の高さに期待して、種雄牛の候補となりました。

### 2 検定成績

13頭（去勢4頭及び雌9頭）で現場後代検定を実施した結果、肉量・肉質ともに優れ、特に枝肉重量とロース芯面積は、本県の基幹種雄牛の中で過去最高となりました。（表1）第60回岡山県育種価（令和6年11月1日公表）では脂肪交雑、枝肉重量、ロース芯面積で上位3%以内に入る能力を持っています。

また、写真2は「桃岡光27」号雌産子のうちBMS No.12の枝肉ですが、本県種雄牛の雌産子の中でも特に枝肉重量が大きく、ロース芯面積については過去最高となり、オレイン酸が57.7%、MUFAが63.1%と脂肪の質についても高い値となりました。

表1 「桃岡光27」号の検定成績と育種価

|                           | 検定成績  |       |       | 第60回<br>育種価<br>ランク |
|---------------------------|-------|-------|-------|--------------------|
|                           | 去勢    | 雌     | 総合    |                    |
| 肥育開始体重 (kg)               | 348.8 | 293.6 | 310.5 | -                  |
| 枝肉重量 (kg)                 | 610.6 | 529.2 | 554.3 | 3%                 |
| ロース芯面積 (cm <sup>2</sup> ) | 85.5  | 71.8  | 76.0  | 3%                 |
| バラの厚さ (cm)                | 8.1   | 7.9   | 8.0   | C                  |
| 皮下脂肪 (cm)                 | 4.1   | 4.0   | 4.1   | C                  |
| 歩留基準値                     | 74.6  | 73.8  | 74.0  | A3                 |
| 脂肪交雑 (BMSNo.)             | 10.3  | 9.0   | 9.4   | 3%                 |
| オレイン酸                     | 51.9  | 55.2  | 54.2  | C                  |
| MUFA                      | 57.7  | 61.2  | 60.1  | C                  |

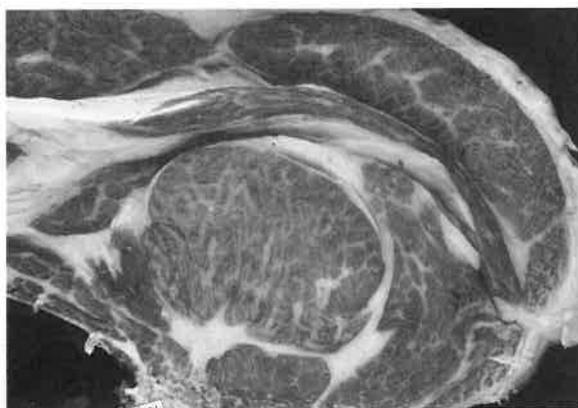


写真2 「桃岡光27」号産子の枝肉

写真2の枝肉データ

- 母の父：藤沢茂    ■母方祖父：美津福
- 出荷月齢：26.8ヵ月    ■性別：雌
- 枝肉重量：608.0kg    ■ロース芯面積：94cm<sup>2</sup>
- バラの厚さ：8.5cm    ■皮下脂肪：3.1cm
- 歩留基準値：77.0    ■BMSNo.12
- オレイン酸：57.7%    ■M U F A：63.1%

3 交配のポイント

交配については、検定成績からみると、雌牛の系統を問わずに好成績で、特に枝肉重量やロース芯面積、脂肪交雑の高さは安定しています。

産子の生時体重については、雄平均が38.4kg、雌平均が34.5kgとやや大きい傾向

です。(表2) また、生時体重が雌雄とも40kgを超える産子もいたことから、経産牛や大型の雌牛への交配を推奨します。

表2 産子の生時体重と在胎日数

|   | 頭数 | 生時体重 (kg) |      |      | 在胎日数  |
|---|----|-----------|------|------|-------|
|   |    | 平均        | 最小   | 最大   |       |
| 雄 | 4  | 38.4      | 36.0 | 42.0 | 285.9 |
| 雌 | 9  | 34.5      | 26.5 | 42.0 |       |

4 おわりに

「桃岡光27」号は高い産肉能力を持つことから、生産者の収益性向上が期待できる岡山県期待の種雄牛です。また、すでに県内でも多くの生産者の方々に利用されており、その産子の出生や枝肉成績が楽しみにされている種雄牛でもあります。

現在、供用中の基幹種雄牛は「桃岡光27」号が新たに選抜されたことで、「藤初花」号、「糸勝百合」号、「新花百合」号、「新岡光81」号を合わせた全5頭となりました。いずれも本県の和牛改良に資する優秀な種雄牛で積極的な活用をお願いいたします。

終わりになりますが、種雄牛の生産者をはじめ、現場後代検定に協力して頂いた繁殖農家並びに肥育農家の方々、多くの関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

